

とみぐすく市「助け合い♡支え愛」 地域づくりゆんたく会だより

Vol.16



第2層生活支援コーディネーター
田 仲 ・ 上 原

生活支援体制整備事業では、子供でも大人でも 障がいがあっても 認知症でも 住み慣れた地域で、その人らしく暮らしていけるような地域づくりを目指しています。今回は、コロナ禍だからこそ、人と人のつながりが切れないよう活動している地域の素敵な取り組みをご紹介します！

地域の高齢者のちょっとした困りごとを助きたい♡ ～上田山川自治会の取り組み～

コロナ予防接種
予約をお手伝い

取材日：令和3年6/26(日)10時半～
場所：上田山川自治会集会所
自治会副会長、青年会のみなさん

パソコンを持参
してお手伝い



若手が動き出した！

できる事で協力！

案内&消毒もバッチリ！

自治会で予約ができて感謝！



コロナ予防接種が始まり、地域の高齢者から「ウェブって何ね～？予約が取れなくて困っている」と声があり、青年会で予防接種の予約を代行！R4年1/30(日)3回目接種も予約サポートを行いました！

庭の剪定作業
をお手伝い

取材日：令和3年11/21(土)9時～12時 場所：金城さん宅
仲程自治会長、副会長、仲宗根班長夫妻、壮年部知念さん、金城さん&娘さん

きれいに
なってる最高！



「自治会だより」で「高齢者の困りごと(庭の剪定・高所作業・悩み事)相談」を受け付け、この日は地域の金城さん(85歳)からの依頼で庭の剪定作業！お互いにできる作業を協力しながら約2時間でお庭はきれいになりました！上田山川では、地域の高齢者に優しい取り組みが広がっています。

週に1度のつながりをきらない♡ ～県営上田団地の取り組み～

取材日：令和4年3/7(月)14時～
場所：上田団地集会所(団地1F)
ミニデイ参加者16名

自治会長の
手作りゲーム
がいっぱい！



ミニデイの参加者が増えている上田団地では、仲村自治会長が新入居者に参加を呼びかけたり、ミニデイ日に2回の放送を行っているそう。コロナ禍も、一人暮らしの方が多いため週に1度は顔を合わせた方がいいと皆で話し合い、気を付けながら休まず活動を続けてきました。会長が脳トレ用に漢字の読み書きなど簡単なプリントを配布し、手作りのゲームで楽しむなど、皆で健康づくりを頑張っています♪